

水槽付消防ポンプ自動車（水I-B・CAFS付）

車両のサイズ 長さ719・幅233・高さ305（単位：cm）
 乗車定員 5人 車両重量8,860kg 車両総重量10,635kg
 購入年月 H27年3月
 積載水量 1,500リットル



後部席の空気呼吸器



後部席上部には荷物棚があり、救急用品などの機材が積載してあります。

車両の側面にはそれぞれ、シャッターが3枚あります。写真のとおり、ポンプの操作部やホース、発電機、筒先などの各種機材が積載してあります。

ポンプ操作部の下部には、火災現場でいち早くホースを伸ばせるような形で準備をしてあります。



黄色矢印部分にはLEDライトがあります。暗がりでも、足もとがわかるようになっています。



水槽付消防ポンプ自動車（水I-B・CAFS付）



車両後部のシャッターを開けると、中にはホースカーや空気呼吸器の予備ポンペなどがあります。車両の左側には火災現場で使用するはしごが積載してあり、一番左の写真のようにして下ろします。上部に登るためのはしごが右側にあります。



CAFS（圧縮空気泡消火装置）を使用すると、写真のように泡を放出して消火活動を行います。

CAFSとは「圧縮空気泡消火装置」のことで、水に少しの専用薬剤を加え、圧縮した空気を送り込み、発泡させる装置で、水の表面積を広げることで効率よく消火することができます。



CAFSと水どちらも使える筒先です。（銃のような黒色の形をしたもの）

タンクに1,500リットルの水を積んでいます。水の量は矢印が示している銀色の縦の棒みたいな部分に、透明な管が入っていて、その中に浮いている玉の高さで残量が分かります。

